

コンピュータ演習

26-28. PowerPoint発表 + AI,DS テスト

目次

- 25回の補足
- 今日の内容
 - 今後の予定
 - 発表について
 - 外部モニタ
 - 発表者ツール
 - スライドの操作方法
 - 発表中のツール
 - 発表していきましょう
 - AI・DSテスト

初めに

1. 席自由とします。
2. モニタの電源を入れて下さい。資料がみれます。

HPの資料

<https://sammyppr.github.io/>

に置きます。これは学外からも閲覧可能です。予習復習にはもちろん、あれなんだっけー？みたいな時に利用してください。

manabaレポート提出について

履修者結構いるはずなのですが、回数を重ねるごとにどんどん提出率が悪くなっています。

しっかり毎回提出していきましょう。

教科書で利用するファイルのダウンロード(再掲)

<http://noa-prolab.co.jp/download/>

にいて、「パソコン教育」 - 「Office基礎と情報モラル
Office365・Office2019対応」からダウンロードしましょう。

動画あります。

[ダウンロード](#)

フォルダの保存場所(再掲)

このファイルは、教科書終わるまで利用します。わかりやすい場所に保存しておきましょう。

- 書類フォルダに
- 「コンピュータ演習」フォルダを作成
- その中に解凍したフォルダを保存

が良いと思います。

25回の補足

Finderのラベルも便利です。

- キーボードショートカットを使ってMacのFinderでタグ（ラベル）付けする方法

今日の内容

シラバスでは

【第27-30回】 Section4 PowerPoint/STEP3 発表しましょう
の部分とAI,DSのテストを行なっていきます。

今後の予定

- 26回目：PowerPoint発表, 第1講-第3講 30問 ドリル&テスト
- 27回目：PowerPoint発表, 第4講-第6講 30問 ドリル&テスト
- 28回目：PowerPoint発表, 第7講-第8講 20問 ドリル&テスト
- 29回目：Excelテスト
- 30回目：再テスト(29回目でクリアした人はなし)

Excelテストでわからないことがある人は質問してくださいね。

発表について

外部モニタ

ノートパソコンは液晶ディスプレイの他に外側のモニタ(プロジェクタ等)と接続することができます。

最近のMacではHDMI端子が標準搭載されていないため、USB-C / HDMI 変換やUSB-Cハブが必要となります。

USB-C ハブ

例えば、ANKER PowerExpander+ 7 in 1 (7,190円)



機能を限れば、もっと安いものもありますが、多機能HUBを持っておくと、何かと便利です。

2画面以上の場合

Macでは自動的に認識しますが、次の設定が可能となります。

- 画面のミラーリング
- 画面の拡張

ミラーリングでは、液晶ディスプレイと外部モニタに同じものが表示されます。

一方、**画面の拡張**では、別のエリアとして利用することができます。

- メニューバーのコントロールセンター
- システム環境設定のディスプレイ

から設定ができます。

winの場合

Excelと外部モニター

Excelではスライドショーを開始すると画面がミラーリングでも、自動的に

- 液晶モニタでは発表者ツール
- 外部ディスプレイがスライド

の様になります。これを経験しておきましょう。

発表者ツール

- 現在の時間 / 経過時間
- ノート
- 次のスライド
- スライド全体のサムネイル

が表示されます。

スライドの操作方法

- 矢印キーで(上下でも左右でも)スライドを送ったり、戻したりすることができます。
- マウスでも問題ないです。

発表中のツール

また、

- レーザーポインター
- ペン
- 蛍光ペン

を使うこともできます。実験します。

CC(すごっ)

しゃべった言葉、文字起こししてくれるみたい...(実験します...うまくいけば...)

発表していきましょう

1人持ち時間3-4分(入れ替え込みで5分)です。

それでは学籍番号順にやってみましょう。

余裕ある人は、レーザーポインター・ペン・蛍光ペンとか使ってもOKです。

AI・DSテスト

本番の解答回数は1回のみです。

少しドリルをやってからトライしましょう。

- 26回目：第1講-第3講 30問
- 27回目：第4講-第6講 30問
- 28回目：第7講-第8講 20問